



みんなで
体験・共感
してみよう
能・狂言

ともだち いっしょ くらま てんぐ せかい たの
お友達と一緒に「鞍馬天狗」の世界を楽しみましょう！



のう くらまてんぐ
能「鞍馬天狗」

文化芸術による子供育成推進事業 - 巡回公演事業 -

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等に
いて公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を
得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション
能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力
の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞
指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちも
参加してもらいます。



きょうげん かきやまふし
狂言「柿山伏」

日本の伝統芸能である「能楽」を体験し、観ましよう。

プログラム

能のお稽古は必ず、
あいさつから始まり、
あいさつで終わるのじや



事前ワークショップ

本公演当日

① 始まりの「あいさつ」

② 「能・狂言」とは？

実際の舞台の様子を見学

③ 絵本読み聞かせ「鞍馬天狗」

「鞍馬天狗」ってどんなお話？
絵本を能楽師が読み聞かせ

④ 謡を全員で体験してみよう

オリジナル謡本を使い、
能楽師が丁寧に実演指導

⑤ 能面をつけてみよう

休憩(10分)

⑥ 「能・狂言」の舞や

所作を全員で体験してみよう

⑦ 能「鞍馬天狗」を演じてみよう

⑧ 質疑応答

⑨ 終わりの「あいさつ」

① 始まりの「あいさつ」

② 「能楽」のお話

③ 狂言「柿山伏」の観賞にあたって

狂言「柿山伏」の特徴的な所作
などを解説し、全員で体験

④ 狂言「柿山伏」の上演

⑤ 能「鞍馬天狗」に参加しよう！

稽古リハーサル、
ワークショップで習得した
稚児役と地謡役の最終稽古と
リハーサル

休憩(10分)

⑥ 能「鞍馬天狗」の鑑賞にあたって

⑦ 能「鞍馬天狗」の上演(字幕付き)

⑧ 能楽師との交流の時間

感想と質問、
みんなの疑問や質問に、
能楽師が直接回答

⑨ 終わりの「あいさつ」

『能楽』は、650年以上の間、親から子へ、子から孫へと
伝えられてきた、世界で一番古い演劇とも言われます。
いろいろなお話を、舞、謡、囃子で演じます。『能楽』には、真面目
な話である「能」と、可笑しな話である「狂言」があります。

同じ様に
見えて実は
まったく違う
ものなのじや



能「鞍馬天狗」は、源義経が牛若丸といわれていた時のお話です。

天狗と友達になった牛若丸は、戦い方の秘密を教えてくださいまし
た。牛若丸の優しい気持ちで、天狗に伝わったのです。

狂言「柿山伏」は、柿を盗み食いしようとした山伏が、ごまかそう
とするけれどごまかしきれないお話です。

能「鞍馬天狗」と狂言「柿山伏」は、正直に
真面目に努力すること、そして人を差別して
はいけないことの大切さを教えています。



能「鞍馬天狗」
狂言「柿山伏」

どちらの話も
皆にとって大切
なことを教えて
くれるぞ



より楽しく観るために、皆さん全員で謡やセリフを少しだけ
練習します。また何人かの人には、舞台上に上がって能に
出演してもらいます。皆さんの良く知っているお友達が
出演することで、能楽をより身近に感じていただきたいと
おもいます。

皆も能「狂言」を
好きになると
いいのう！

